

平成26年3月19日

B024「腹膜播種を伴う胃癌に対する二次治療としてのS-1／オキサリプラチン＋パクリタキセル腹腔内投与併用療法」（東京大学医学部附属病院）についてのコメント

佐藤 雄一郎

本日の先進医療技術審査部会を欠席させていただきますので、書面にて、倫理的観点からコメントを提出させていただきます。

再評価案件ですが、前回も、倫理的観点は問題とはなりませんので、その際の評価と変わりありません。説明事項は、前回の評価の際に適切に改訂されております。患者相談等の対応も適切です。補償は、病院の賠償責任保険を使うことになっていますが、抗がん剤の臨床研究であってやむを得ないものと考えています。

以上のことから、倫理的には本件を認めることに差し支えはないものと判断いたしました。

以 上